

農業で国際協力したい!と文系からAOで挑戦

中学2年生の時、FIFAワールドカップ南アフリカ大会で、選手を先導して国旗を持って入場する「フラッグベアラー」に選ばれました。初めての海外旅行で、南アフリカの自然を体験したり、世界各国の同年代の子たちと交流する機会を作ってもらいましたが、中学時代は英語が苦手で、うまくコミュニケーションできないもどかしさに、「英語が話せるようになりたい」と、英語学習に重点を置いた高校に進学しました。南アフリカに行った時に、もう一つ衝撃を受けたのが、広大な砂漠。半乾燥地なので、作物を植えてもなかなか育ちにくく、日本との環境の違いにとっても驚きました。祖父が農業をしていた影響で農業にも興味があり、「将来は農業を通じて国際協力に従事したい」という思いが芽生えました。

でも、高校は文系なので理系の農学部を一般入試で受験することはできません。高校3年生の6月に地元の愛媛県であった大学合同説明会に参加して、鳥大農学部でAO入試という受験方法があることを知り、それなら僕も理系の学部でチャレンジできると思って、乾燥地の農業が学べる鳥大農学部の受験を決めました。

過去・現在・未来を関連づけて分かりやすく

願書をまとめるのに苦労したのは、高校でしてきたことを整理すること。こんなことがあったから今、どんなことをしていて、そしてこれからどんなことをしたいのか。自分の人生を過去・現在・未来に分けて、一つの流れになるように心掛けました。先生に添削してもらいながら10回ぐらい書き直しました。あとは、クラスメイトに「僕ってどんな人だろう」と聞いて、外から見た自分の姿を再確認したり。隣のクラスの子が僕より先にAO入試で大学に合格していたので、その子にAO入試がどんな感じなのか聞いたり、グループディスカッションの対応策などをアドバイスしてもらいました。

AO入試は、学力では測ることのできない積極性やコミュニケーション能力などをみることを目的の一つにしているの、しっかりと自分を表現できれば、文系からでも理系の学部に入ることができると思います。入学後に理科系の基礎的な勉強を頑張れば、むしろ語学力は自分の武器になります。



(つしま たかし)

4年 対馬 孝 さん

私立済美高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



とにかく自然が豊か

とにかく自然が豊かなこと。最近、滝を見るのが好きで、滝を見に県内を自転車で巡っています。大山もこの間、初めて登りました。ちょうど初雪が降った日で、山頂からきれいな景色が楽しめました。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00～17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

**生命環境農学科では、自ら意欲的に学び、傾聴力と協調性を持って学んだことを実践に
応用できることを重視しています。高校時代に履修できる、あらゆる科目を積極的に学び、知力、
体力、コミュニケーション力、気力、実践力の基礎を養ってください。**

課題論文

「2030年、あなたはどこで、どのような活躍をしたいですか？ また、そのためにあなたは鳥取大学農学部でどのような素養を身につけたいと考えていますか？」という課題について、具体的に記述するものでした(1,000字程度)。第1次選考合格者は、事前に課題論文のテーマを与えられ、第2次選考当日に課題論文を提出するものでした。

グループ
ディスカッション

1グループ5名に分かれ、「①現在の「農学」は、どのような学問であると、皆さんは考えますか？グループで議論をして、現在の「農学」という学問の特徴をまとめ上げて下さい。なお、参考として資料を添付していますが、資料以外の知識や情報を利用して議論しても構いません。」「②また、その「農学」を学ぶために必要な道具を10個までしか利用できないとします。この場合、皆さんは何を選びますか？グループで議論し、10個の道具を決めて下さい。なお、道具はどのようなものでも構いません。」というテーマについて、グループディスカッションを行いました(90分)。なお、グループディスカッションの役割分担(司会を含む)を受験者が決めて、進行を行いました。

個人面接

3名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。また、基礎的な英語についても試問しました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	思考力・判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲
2次(課題論文・面接)	○	○	◎		◎
2次(グループディスカッション)	○	○	○	◎	